

事業所名

児童発達支援Funny

支援プログラム

作成日

2024 年

6 月

25 日

法人（事業所）理念		法人理念：つながり、ひろげる 企業理念：ひとりひとりを笑顔に					
支援方針		日常生活における基本的な動作のトレーニングとリズム体操やリトミック、サーキットトレーニングなどを通して集団生活への適応訓練など、就学前に必要な5領域に基づくスキルを早期に獲得出来るようにしていきます。					
営業時間		9 時	00 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い・うがい、身辺自立（持ち物の用意や着脱、荷物の整理、排せつなど）を利用者の状況に合わせてサポートし、習慣化出来るように支援しています。 ・体温測定・気分把握など健康状態をチェックし、小さなサインから心身の異変に気づけるように観察を行います。 ・1日の流れやイベントの説明などは視覚支援を用いて分かりやすい方法で伝えるなど、不安なく過ごすことが出来るよう支援します。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム体操やリトミック等を通して音を聞きながら体を動かすことで、リズム感や表現力・協調性を育む支援をしていきます。 ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の観察を行い、必要に応じて個別支援として支援を行います。 ・課外活動や製作活動にて、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し支援します。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・色や数字、名詞など様々な概念獲得に向け、個々の特性や能力を観察しながら課題の提供を行います。 ・認知の偏りを把握して個々の特性に配慮しながら、小集団でのゲームやSSTを通して感覚形成ができるように支援していきます。 ・課外活動や製作活動にて、各感覚を刺激し興味の幅を広げることが出来るように支援します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードやサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ・始まりの会やSST等で具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけることにより、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援をしていきます。 ・集団活動を通して、他者とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援します。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・思いに寄り添った言葉がけに努め、安心して過ごせるように信頼関係を築きながら良好な関係形成を図ります。 ・集団活動を通して、ルールや順番を守ることや、協調した関わりを持てるように支援します。 ・他者との適正な距離感の把握が出来るように、適切な声掛けを行い、他者との良好な関係形成を支援します。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳アプリや送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談を行い、不安や困りごとへの相談援助を行います。 ・家庭の状況に応じて延長支援を行います。 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・園や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作りながら支援します。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の会や自立支援協議会など関係機関との連携を行う。 ・園からの相談や共有があれば療育的視点での提案や助言を行う。 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の朝礼と毎月の会議の実施。 ・虐待防止の研修実施。 ・内・外部研修への参加と伝達講習。 	
主な行事等		祝日…クッキング 長期休暇…課外活動 毎月…製作活動 年2回…避難訓練 季節行事…水遊び、夏祭り、ハロウィンイベント、クリスマス会、大掃除、雪遊び					